

フランчесコ・ボッロミーニ

建築作品集

—イタリア・バロックの建築書—

奈尾信英・岩谷洋子 訳

定価 17,600 円 (本体価格 16,000 円+税 10%)

A5判上製函入 本文 400 頁

ISBN 978-4-8055-0983-8 C3052 2024 年 8 月刊行

自らをミケランジェロになぞらえた
イタリア・バロック期の孤高の天才建築家、
フランчесコ・ボッロミーニとは？



本書は、1725年にセバスティアーノ・ジャンニーニが『建築作品集 (Opus architectonicum オプス・アルキテクトニクム)』として刊行したフランчесコ・ボッロミーニ (1599 - 1667年) による建築書の全文和訳とその図版である。多くの図版とその解説文からなり、大建造物の全体から各部に至るまで、建築家ボッロミーニが天才的な力量を発揮した独創的で統合的なデザインを理解することができる労作の全文和訳の公開。

中央公論美術出版

目 次

はじめに

略式表記・頻出用語

フランチェスコ・ボッロミーニ『建築作品集』

本文

図版名称目録

掲載図版

訳注

訳注 1 『建築作品集』と手稿の比較対照

訳注 2 『建築作品集』の本文の内容に関する訳注

訳注 2 における図面・写真等の図版資料

A. 地図・図版資料

B. 建物各部説明図

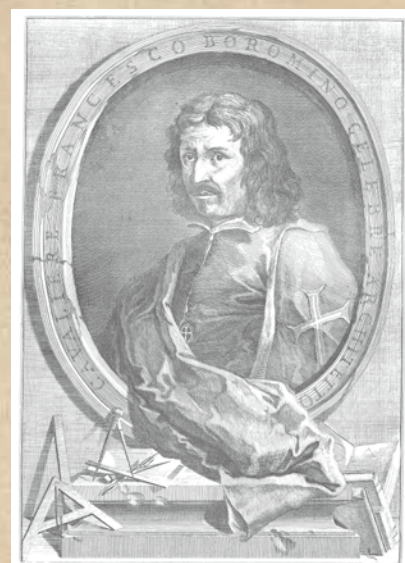
C. 写真資料

D. 図面・写真等の図版資料目録

フランチェスコ・ボッロミーニ（1599–1667年）のオラトリオ会施設
計画を中心とする年譜

参考文献目録

あとがき



【訳者略歴】

奈尾信英（なお・のぶひで）

1966年生。東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了・博士（工学）。福岡大学工学部図学教室准教授、東京大学・多摩美術大学非常勤講師。

主要論文：「バルダッサーレ・ペルッツィの「喜劇《バッキス姉妹》の舞台装置」の平面図における作図法、『図学研究』、40巻第1号、pp. 3-8、日本図学会、2006年1月など。

岩谷洋子（いやわ・ようこ）

1964年生。東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了・博士（工学）。イタリア政府給費留学生としてローマ大学留学。芝浦工業大学ほか非常勤講師。

主要論文：“La prospettiva architettonica dei cortili borrominiani alla Vallicella”, Filippo Neri un santo dell'età moderna nel V Centenario della nascita(1515-2015), Roma, 2018 など。

関連書籍

ゴシック建築大成

パウル・フランクル 著
佐藤達生・辻本敬子・飯田喜四郎 訳

定価 63,800円（税込）

美術家ヴェルフリンの高弟であったフランクルが、450年の永きにわたる全ヨーロッパのゴシック建築に適用して総合的な理論の構築を体系化した、空前絶後の労作である。校訂者クロスリーの15年に及ぶ詳細を極めた注釈・解説付き決定版。

B5判上製函入 本文796頁 口絵8頁
ISBN 978-4-8055-0661-5

ゴシックとは何か

8世紀にわたる西欧の自問

パウル・フランクル 著 黒岩俊介 訳

定価 52,800円（税込）

ゴシック芸術の創始である12世紀のサン・ドニ修道院長シュジェールから現代までの800年間に遺された個別の歴史史料を網羅し考察・分析を加えて、その基本原理にかかわる評価や注解を集成した、偉大な業績の公刊である。

B5判上製函入 本文1000頁 口絵32頁 挿図4点
ISBN 978-4-8055-0761-2

ゴシック様式成立史論

加藤耕一 著

定価 15,400円（税込）

ゴシック様式の黎明期に焦点を絞り「構築術的空間論」と名付けた方法論でゴシックという新しい建築様式の始まりを再定義し、その成立を明らかにする。この方法論は、建築の構法に着目した具体的な建築空間論であり、重要で独創的な視点を持つ極めて先駆的な研究であり、今後の西洋建築史学に新たな方向を提示する。

A5判上製函入 本文356頁 挿図212点
ISBN 978-4-8055-0689-9

中央公論美術出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-10-1

IVYビル6F

Tel: 03-5577-4797 Fax: 03-5577-4798

website <https://www.chukobi.co.jp/>

お取り扱い